

コクロディニウム ポリクリコイデス(旧:コクロディニウム '78年八代海型)

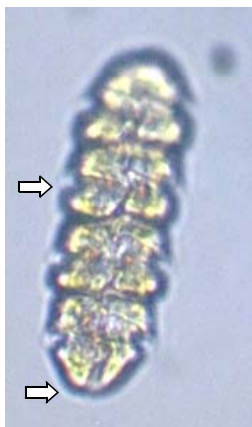
赤潮生物種 : *Cochlodinium polykrikoides* MARGALEF.

渦鞭毛藻綱ギムノディニウム目ギムノディニウム科



左: 単体
中: 4連鎖
右: 6連鎖

- 大きさ : 長さ30~40 μ m, 幅20~30 μ m, 背腹長 18~24 μ m
- 細胞の形態・色 : 単独細胞は楕円状, 連鎖群体は単独細胞に比べて細胞長が小さい。連鎖は通常8個以下(まれに16個)の細胞からなる。横溝は深く, 細胞の外縁を1.8~1.9周する。上錐に核があるため, 白く抜けたように見える。黄褐色。
- 遊泳 : 直線的に比較的速く泳ぎ, 時折停止して方向を変える。
- 類似種 : ギムノディニウム インプディカムに似るが, 横溝の段差や下錐の形状で区別できる。
- 赤潮発生時期 : 5月中旬~10月中旬(八代海の盛期は7月中旬~9月中旬)
- 赤潮発生海域 : 八代海
- 出現環境 : 適水温: 27~28°C, 適塩分: 32~34(高塩分)
- 被害 : ブリ, マダイ, マアジ他。八代海ではたびたび漁業被害が発生し, 特に2002年には5億円を超える被害となった。
- 特記事項 : 魚毒性は強く, 致死細胞密度はブリ類で2,000cells/ml前後



類似種 ギムノディニウム インプディカム